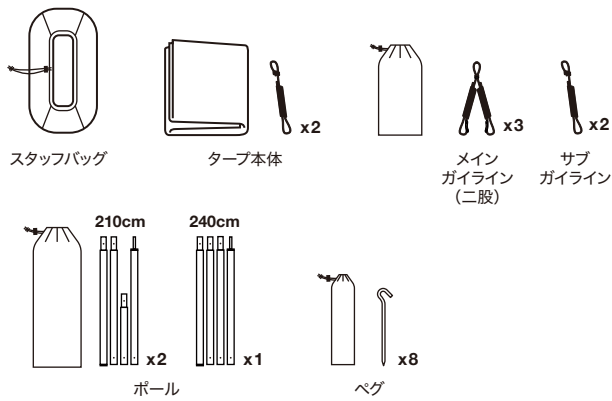


NV22000

## STARP

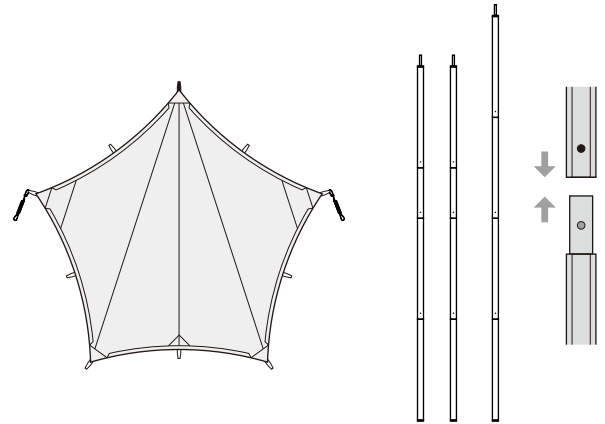
01



スタッフバッグから全ての商品を取り出します。

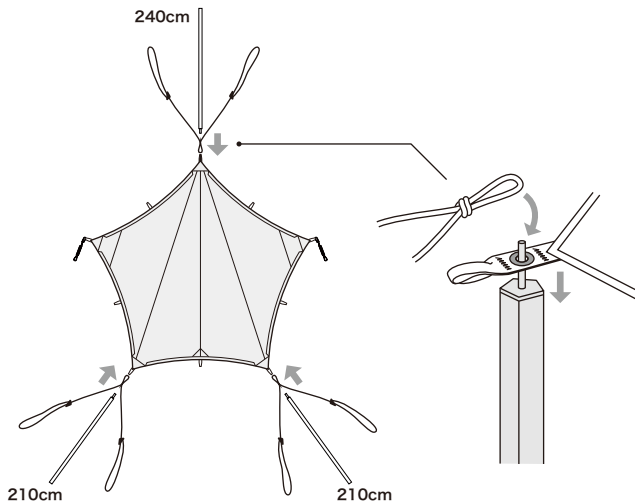
02

ポール3本での張り方



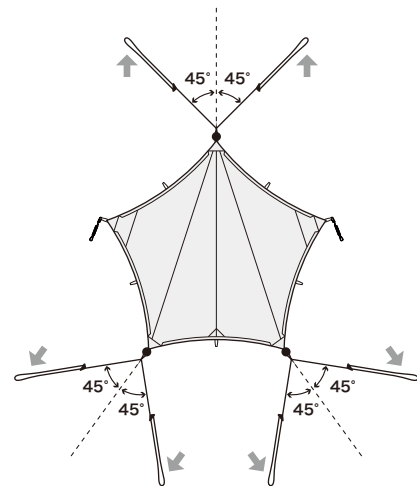
タープ本体を平らに広げ、210cmのポールを2本、240cmのポールを1本組み立てます。

03



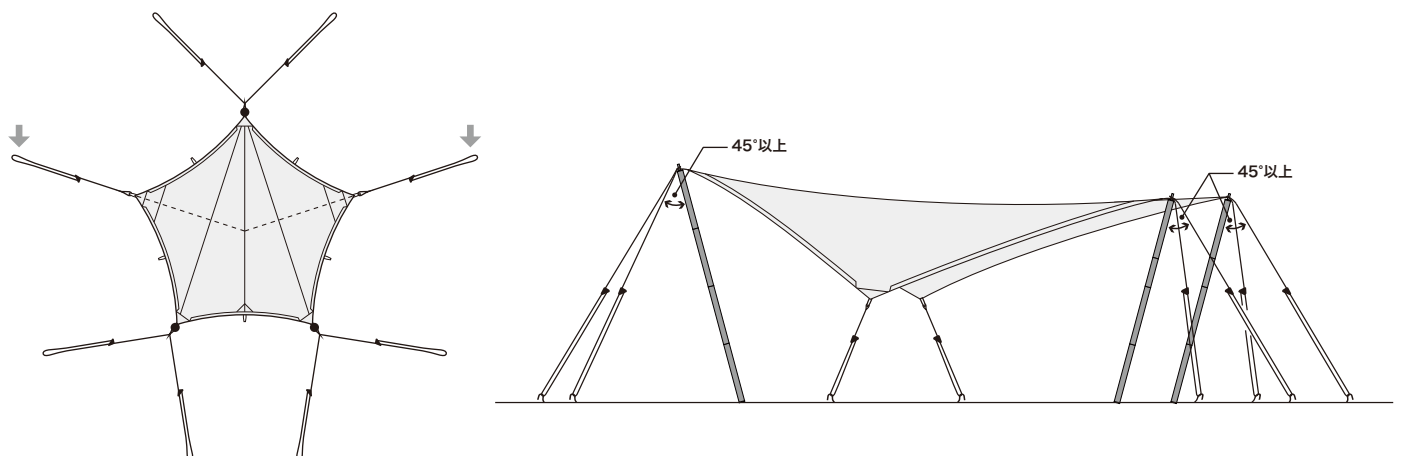
ポール先端の金具をタープのグロメットに通し、その先にメインガイラインをかけます。この時、ガイラインは全て同じ長さにしておきます。

04



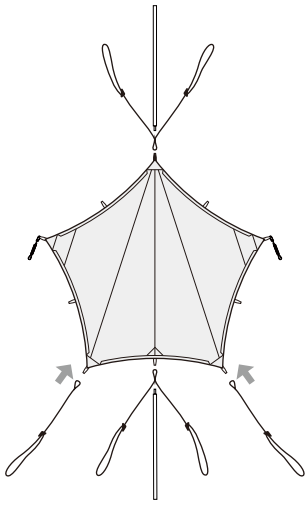
メインガイラインの二股の先をペグダウンし、ポールを立ち上げます。

05



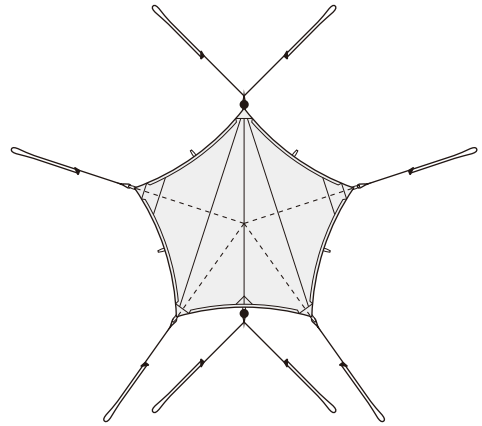
両サイドのサブガイラインをペグダウンして、全体のテンションを調整します。

## 06 ポール2本での張り方



予備のサブガイラインを2ヶ所に結びつけ、手順3と同じ要領でポール2本をグロメットに通し、メインガイラインをかけます。※ポールの長さは使用環境に応じて調節してください。

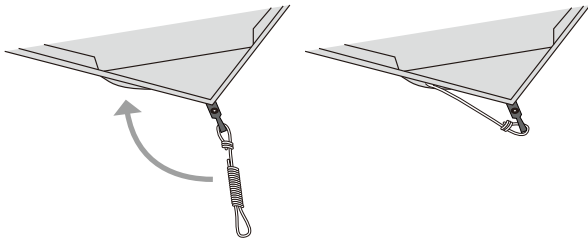
## 07



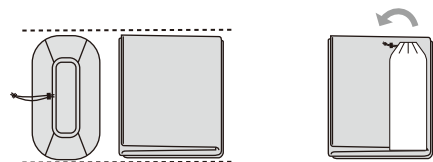
手順4、5と同様にタープを張ります。

## タープの撤収

タープを撤収する際は、設営の手順を逆に行ってください。



サイドのサブガイライン 2ヶ所は、タープ先端のポケットに収納することができます。



タープ本体はスタッフバッグと幅を合わせ、ポールを使って巻いていくときれいに収納することができます。

## ご使用にあたって

## ■設営場所の選び方

凹凸が少なく、乾いた平らな地面が理想的です。大きな石や尖った石を取り除き、タープ本体の大きさを整地してから設営をしてください。

## ■火気に關して

The North Faceのタープは防火基準に適合する処理をされています。しかし、タープ下での火器の使用や焚き火は、生地には穴を開けてしまうおそれがあり大変危険ですので避けてください。

## ■悪天候の時は

タープ本体が風を受けペグが外れるなどすると、ケガをするおそれがありますので、ご使用中はペグやガイラインをしっかりと固定してください。また、強風下でのタープの使用は避けてください。雨天時は雨水がタープに溜まらないよう、ガイラインをしっかりと張って調節してください。

## ■シーム処理

タープ本体には製造段階でシームシーリングが施されています。

## ■ポールの取り扱いに關して

ポールが倒れたりすると思わぬ事故につながるがありますので、ポールが倒れないように、ガイラインとペグでしっかりと固定してください。また、材質の特性上、ポールに傷がつくことがあります。が品質には問題ありません。

## メンテナンス方法

## ■クリーニング

タープ本体を設営した後は、真水で汚れを洗い流してください。スポンジ・タオル等で水気をふき取り、完全に乾燥させてから収納してください。ランドリー洗濯やドライクリーニングはしないでください。

## ■保管方法

タープを保管する際は、必ず完全に乾燥させた状態で収納をしてください。高温多湿状態では、防水コーティングを剥離させる原因となる白カビが発生しやすく生地を寿命を低下させます。タープを長期間収納したまま放置してしまうことも生地を寿命低下につながります。定期的に設営して生地を換気してください。

## ■ポール

ポールについては、接合部の土や砂、ほこり等の汚れをこまめにふき取ってください。また、破損や湾曲を防ぐため、設営・取り扱いにはご注意ください。

## 保証と修理について

不適切な設営によるポールの破損や、生地への破れ、白カビの発生や、不適切な保管・洗浄によって発生したコーティング劣化等の生地へのダメージは、The North Faceの保証の対象とはなりません。適切な設営方法・保管方法をご理解のうえ使用してください。修理が必要な場合はお問い合わせください。